



▲左から山田 周、原田航聖、藪田靖士、清水隆哉

## 期待の新人が消防署に配属

本年4月に採用された消防士4人が、9月27日から御前崎市消防署に配属されました。この4人は消防士として災害現場で活動できるよう、4月から9月までの間、静岡県消防学校で法律、火災、救急などの勉学や訓練に励んできました。

4人は、「今後は実際に火災、救急、事故、災害などの現場に駆けつけて救助にあたる。市民の皆さまの安心安全を守るよう、より一層訓練を積み重ねていきたい」と意気込んでいます。



▲要救助者の救出訓練の様子



▲三連はしごの取り扱い訓練の様子



## 大切な子ガメの命を預かる

アカウミガメの子ガメ受け入れ式が9月15日、御前崎小学校体育館で開かれました。今回受け入れたのは、当日朝にふ化場でふ化したばかりの子ガメ10匹で、4・5年生約70人が迎え入れました。5年生の植田琉己さん(広沢区)は「色が白くてかわいかった。これからブラッシングや餌やりをしっかりとって、10匹すべてを海に放流したい」と声を弾ませました。

◀ふ化したばかりの子ガメと対面する児童



## 南雲仁志さん農福連携開始

イチゴ栽培を始めた新規就農者の南雲仁志さんの農園で9月21日、障がい者の社会参画を実現していく取り組みである農福連携事業が始まりました。

南雲さんは、昨年11月末まで「がんばる新農業人支援事業」の研修生としてイチゴ栽培を学び、今年から合戸地区で新規就農したばかり。「イチゴの栽培を通じて、人の役に立ちたい」と意気込みました。

◀苗植えを指導する南雲仁志さん㊦